



# 駿河台大学 同窓会

SURUGADAI UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION

駿河台大学 同窓会ホームページ <https://www.surugadai.ac.jp/dousou/>

駿河台大学同窓会報

2024.10.1

Vol. 47

[発行] 駿河台大学同窓会事務局  
〒357-8555 埼玉県飯能市阿須 698  
☎042-972-1101 ☐ dousou@surugadai.ac.jp

## 2024年度 駿輝祭・ホームカミングデーの開催について

2024年度の駿輝祭は、10月26日(土)・27日(日)の2日間で実施します。

同窓会では、駿輝祭にあわせてホームカミングデーを開催します。この機会にぜひお越しください。



駿河台大学同窓会・父母会共催	
元女子バレー日本代表 スペシャルトークショー	
狩野舞子&迫田さおり 「私たちのバレーボール人生～そしてオリンピック～」	
日 時	2024年10月26日(土) 13:00～14:30(終了予定)
会 場	第二講義棟4階 7405教室(※開場12:15～)
入場料	無料(先着順・申込不要)

### ▶ ホームカミングデー

懇親会	
軽食(オードブルやお飲み物)をご用意してお待ちしています。同窓生の皆様(お子様連れも歓迎)のご参加をお待ちしています。	
日 時	2024年10月26日(土) 15:00～16:00
会 場	第二講義棟15階 スカイラウンジ
会 費	無料

### ▶ 第38回駿輝祭

日 時 2024年10月26日(土)・27日(日) 10:00～18:00

企画詳細等につきましては、駿輝祭実行委員会公式HP、X等で順次ご案内させていただきます。  
なお、当時はオープンキャンパスも同日開催しております。

駿輝祭  
実行委員会  
公式HP



駿輝祭  
実行委員会  
Instagram



駿輝祭  
実行委員会  
X



## 同窓会事務局より

### 証明書の申込についてのご案内

各種証明書の発行を希望する同窓生に対して、「卒業証明書」「学業成績証明書」の発行をしています。その他の証明書の発行をご希望の場合は、お問い合わせください。

- 手数料: 1通 200円
- 申込方法: 窓口(第二講義棟1階学生支援課内)もしくは郵送

詳細は右記QRコードを読み取りの上、  
ご確認ください。

▶ 同窓会HP[証明書の申込方法]



### 卒業生の子への学資支援について

同窓会では、本学卒業生への還元の一環として、卒業生の子が母校(駿河台大学)へ入学する場合に、入学金免除制度(大学制度)に加え、同窓会から「初年度授業料の半額」を給付する制度を設けています。給付型奨学金ですので、返還の義務はありません。

支給要件や手続方法・申請書類等の詳細は、  
右記QRコードを読み取りの上、ご確認ください。

▶ 同窓会HP[卒業生の子への学資支援について]



# 2024年度同窓会総会・懇親会開催報告

より多くの皆さんにご出席いただけるよう、2024年度の同窓会総会も6月29日(土)14時から、対面・オンライン(Zoom)併用のハイブリッド形式で開催いたしました。また、16時からは懇親会を開催し、同窓生の皆さまをはじめ、名誉教授の先生方や教職員の方々にご参加・ご歓談いただきました。

2024年度  
同窓会総会 議案・資料



## 同窓会会长挨拶 新井 克明会長



本日は月末の大変お忙しい中、ご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

2023年度につきましては、第100回記念大会となりました箱根駅伝の本戦出場を駅伝部が決めてくれまして、この本戦出場にあたり、箱根駅伝本戦出場関連費をいたしまして、補正予算1,500万円の支出について上程し、臨時総会を書面総会で開催の上、皆様にご審議をいただいた形になります。同窓会としては前例のない臨時総会開催でございましたが、皆様から

前向きなご審議とご意見、そして議決を賜りましたことを、この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。史上2回目となった箱根駅伝の本戦出場ですが、私たち駿河台大学としては初めて沿道で直接声をかける応援をすることが出来ました。しかし、まだまだ私たち駿河台大学同窓会には、動員力というものをはじめとして、やるべきこと、やらなければならないこと、そしてできることがたくさんあるということを理解した次第です。同窓生として私たちがまず一番初めにできることというのは、3万人を超える同窓生が心を一つにして母校を応援していくこと、これこそが同窓会の意義であると思います。

この夏から開催のパリオリンピックにも、同窓生が出場されます。活躍する同窓生への応援、そして支援も、私たち駿河台大学同窓会の大切な活動の1つになります。これからもぜひ応援をしていただきたく、よろしくお願ひいたします。また、母校駿河台大学の発展につなげられるように、お力添え、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

## 名誉顧問挨拶 大森 一宏学長



昨年度も同窓会の皆様には、同窓会寄付をはじめ、学生たちの様々な活動へのご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年度は、入学定員の確保と収容定員の充足は達成することができ、卒業者の就職希望者に占める就職率は99%と前年度を上回る高率となりました。中退率は前年度より改善し3.2%に収まりましたが、決してその結果に満足することなく、引き続き教育力の向上や学生支援力強化に向けた取り組みに力を入れているところです。また、4年ぶりに駿輝祭を各種制限のない完全対面で開催し、卒業式後のコメントメントパーティーを開催するなど、ほぼ完全にコロナ禍前の状態を作ることができました。国際交流活動も復活し、学生を送り出す予定です。

さて、今年度の課外活動では、カヌースラローム及びホッケー女子日本代表において、在学生と卒業生がパリ五輪出場を決めております。駅伝部をはじめ、陸上競技部でも各大会で多数の入賞者を出し、硬式野球部においても投手の学生が「最優秀防御率」のタイトルを獲得しました。このように、教育やスポーツなど同窓会の皆様のご支援に支えられ、成果を上げております。

昨今、ChatGPTのような生成AIの普及が教育に与える影響についての議論が盛んに行われ、大学教育もこうした新技术の導入に伴う変化に対応し、時代を先取りする内容に進化させていく必要があります。とはいって、人としてのクリエイティブな判断力や高い倫理観を培い、高度な専門性を獲得するための基礎的な学力を身につけることは、いつの時代にも変わることのない大学教育の課題です。

本学は引き続き、建学の精神である愛情教育の実践を念頭において、教育の質の向上に努めてまいります。同窓会の皆様におかれましては、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 2024年度 役員紹介

※印は、新任

役職	氏名	卒業年	学部
会長	新井 克明	2000年卒	文化情報学部
副会長	富岡 勇哉	1992年卒	法学部
	廣瀬 尚	1993年卒	法学部
会計	岡部 浩一	2008年卒	経済学部
会計監査	中島 俊夫	1995年卒	法学部
	木村 亮平	2012年卒	文化情報学部
委員	寺澤 真奈美	1999年卒	文化情報学部
	朝田 淳	2003年卒	文化情報学部
委員	桐生 岳	1993年卒	法学部
	市川 紀子	1995年卒	法学部
	長嶋 亮吉	1995年卒	経済学部
	武富 優代	1996年卒	法学部
	渡部 成人	1997年卒	法学部
	飯塚 小姫子	2001年卒	文化情報学部
	船津丸 仁	2006年卒	経済学部
	三枝 桂子	2006年卒	現代文化学部
	菅家 皓	2017年卒	メディア情報学部
	白坂 優太	2020年卒	メディア情報学部
役職	氏名	所属	
幹事	木塚 隆志	副学長(入試広報担当)	
	城井 光広	副学長(就職担当)	
	平井 純子	副学長(学生支援担当)	
	朴 昌明	副学長(教務担当)	
	高橋 厚子*	キャリアセンター事務部長	
	佐藤 功一	学生支援部長	

## 駿河台大学と 飯能市職員 (本学OB・OG)との 交流会



6月29日(土)10時～、駿河台大学と飯能市職員(本学OB・OG)との交流会が、同窓会の支援事業の一環(準会員との交流事業)として開催されました。

当交流会の目的は、大学と飯能市との連携の在り方の検討や、行政職公務員を目指す本学学生のサポートを目的とし開催されました。

卒業生の中には、久しぶりに本学を訪れたという方もおり、母校に懐かしさを感じつつも、当時は無かった施設とその充実さに驚かれる一面もありました。

また、行政職公務員を目指す学生と、市の若手職員を中心とした「よろず相談会」が実施され、参加した学生たちは少し緊張した面持ちでしたが、積極的に質問やメモを取って相談をしていました。市の職員の方も学生の質問に一つひとつ丁寧に対応いただき、とても有意義な相談会となりました。

参加した学生からは、「授業では学ぶことができない実体験を交えた話、仕事のやりがいや試験に向けたアドバイスを頂けた」などというコメントが寄せられました。学生にとって、学内でOB・OG訪問が出来たことは大きな刺激になり、貴重な学びの場となりました。相談会後に行われた懇親会では、卒業生、在学生、教職員の世代を超えた交流が図られ、卒業生の活躍する姿に、多くの教職員が感慨深い気持ちになりました。

交流会終了後は、「2024年度 同窓会総会・懇親会」が開催され、こちらでも多くの卒業生と教職員が親睦を深めることができました。



## 資格試験奨励金授与式(司法試験合格)が行われました!

2019年 法学部卒 橋本 泰孝さん

3月14日(木)、司法試験に合格した橋本泰孝さんに、「資格取得奨励金」が授与されました。「資格取得奨励金」は、本学卒業後5年以内に、司法試験、公認会計士試験等の難関資格試験に合格した場合に授与されます。

授与式では、大森学長から賞状と目録とともに温かい励ましの言葉が贈られました。橋本さんは、司法修習を経て、法曹の道を歩まれます。

## … 同窓生からの寄稿

2023年 心理学部卒 仁井田 岳路さん

2023年3月に駿河台大学心理学部を卒業しました仁井田岳路と申します。

私は「新しいことに挑戦したい」、「子どもの心理学を学びたい」という思いから、駿河台大学に入学しました。入学してから心理学の基礎から応用まで幅広く学んだだけでなく、在学中は、法務省矯正技官のインターンシップに参加もできましたし、心理実習の授業を通して心理職の実態を学びました。

学外での学ぶ機会を増やすために放課後等ディサービスや学童保育といった子ども関係のアルバイトや公立中学校の相談室のボランティアに参加をし、学外でも幅広く学ぶことができました。

卒業後の進路として第一希望は大学院受験でしたが、どうやら大学院に縁がなく、就職に切り替える決断をしました。進路を切り替える際はとても悩みましたが、心理学部の先生方、学生支援課、キャリアセンターの方々のサポートがあり、就職することができました。

現在は神奈川県川崎市にて児童発達支援事業所「リアライズ」で心理指導担当職員として働いています。児童発達支援事業所とは、未就学時の療育の観点から支援が必要であると認められた児童が主に通う施設です。子どもたちから毎日元気をもらっています。私自身、児童発達支援事業所で働くことは初めてなので学ぶことばかりです。その分、やりがいを感じており、子どもたちの成長を身近で感じることができたり、一人ひとりじっくり関わることができます。

休日は社会人野球をしています。「東京メッツ」という東京都のクラブチームに所属しており、全日本クラブ選手権出場と都市対抗出場に向けて、主に土日は試合や練習を行っています。また、駿河台大学出身の後輩もいるので楽しく真剣に野球をすることができています。

仕事や野球をしながらですが、今年から新しいことにチャレンジをしています。今年の2月に株式会社わんずぐるーぶを設立しました。「子どもと親を笑顔にする会社」をコンセプトに子ども関連の事業がメインとなっています。今年度中に子ども食堂の開催、来年度からは児童福祉事業を行う為、準備を進めています。私は駿河台大学で受けた教育、経験、そして挫折があり、私自身のしたいことが、現在実現できています。そして最後になりましたが、新しいことに積極的に挑戦していくこうと思います。

駿河台大学、同窓会のこれからのご発展と同級生の皆様のご多幸をお祈り申し上げます。ありがとうございました。



1995年 経済学部卒 上見 国敏さん

小原健三郎会長(札幌北高校)は札幌、事務局の上見国敏(釧路湖陵高校)は釧路と、これは東京と名古屋に匹敵する距離です。北海道の面積は韓国本土とほぼ同じ広大ですから同窓生が集まるのは難しいのです。7月20日~21日の釧路開催ははじめてとなります。

釧路は、夏は真夏日ゼロと避暑地として、冬は釧路晴れという快晴が続き運動施設が充実していることから全国の大学スポーツ部の合宿地として認知されています。

今回は東京都23区より広大な、道路もない釧路湿原のなか、釧路川9.6キロをガイドさんと下る2時間のツアーをメインに実現しました。大湿原のなかオジロワシ、アオサギ、エゾシカ、ミンクそして丹頂鶴と次々に登場し、まさに天然のディズニーランドのような体験です。

前日は約千の飲食街が集積する夜の歓楽街末広町にあるミシュランガイドに掲載される炉端「ぬさまい」で会食しました。私の所有する旅館に泊り、翌日早朝のカヌー。その後アイヌ民族展示が多く奇才の毛綱建築物である釧路市立博物館で坂本龍馬暗殺後一族が米国総領事の口添えで釧路に移住し坂本商会を起こしたという意外な史実を体験しました。江戸三大蕪麦のひとつ神田蕪蕪麦の伊藤文平氏が戊辰戦争で北上、明治7年釧路で創業した「竹老園東家總本店」で締めの会食です。ここは歴代天皇陛下が訪問し昭和天皇がおかわりしたと逸話もある名店です。

我々は訪問先々で「駿大同窓会支部会」という旗を掲げ、道行く人に「箱根駅伝観ましたよ。感動しました。」と声援を頂き気分高揚したのであります。

明治の殖産興業政策を立案し実践した官僚 前田正名(没後男爵)は老後阿寒湖畔に居を構え「万事一歩が大切」という格言を遺しています。今回の釧路満喫で我々の人脈の深化、大学ブランド醸成の一助として貢献できたものと思います。



### 同窓会報への原稿募集について

同窓会では、同窓生の方からの寄稿を募集しております。本学在学中の思い出や皆様の近況、身近な出来事等について、右記の要領にて、自由なテーマで寄稿していただけます。

[送付先]〒357-8555埼玉県飯能市阿須698

駿河台大学同窓会事務局(学生支援課内)

TEL:042-972-1101 FAX:042-972-1149 E-mail:dousou@surugadai.ac.jp

1. テーマ(タイトル):自由
2. 字数: 400文字~600文字程度
3. 写真:(画像データ)があれば1~2点
4. 送付期限: 2025年1月31日(金)

## 学内

### リニューアル施設・ 新設備ご紹介

学生の更なる学びや、充実した  
キャンパスライフをサポートするため、  
学内施設を整備しています。



#### 陸上競技場

Wi-Fi環境を整備し、最新式人工芝を備えた全天候型の400mトラックで、全面張替えを行いました。



#### ショッピングセンター (大学会館地下1階)

IKEAにてソファやデスクを取り揃え、自由に利用できる休憩スペースを併設しました。



#### ラーニング・コモンズ (メディアセンター3階)

アクティブ・ラーニングを促進するため、可動式の机・椅子・電子機器を備えた学びの共有スペースです。



#### クリエイティブ・ゾーン (メディアセンター2階)

デュアルモニタの環境で映像制作や音楽制作など、クリエイティブな活動がスムーズに進められます。



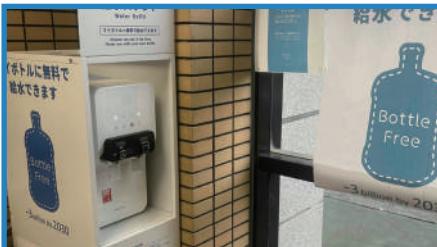
#### サウンドラボ (メディアセンター1階)

FMスタジオをリニューアルし、収録ブースには、高性能のコンデンサーマイクやモニターが設置されました。



#### ホッケー場

日本ホッケー協会公認で、ホッケー日本リーグの公式戦で使用されます。全面張替えを行いました。



#### 給水スタンド (第二講義棟1階)

マイボトルに無料で給水できるウォーターサーバーを設置し、SDGsへの貢献も目的としています。

### 群馬支部会が開催されました

9月7日(土)、群馬ロイヤルホテルにて、同窓会群馬支部会が開催されました。

当日、14時からの支部会では、同窓会役員より大学の近況や同窓会活動状況が報告され、ご出席いただいた会員の皆様からも自己紹介をしていただき、和気藹々とした雰囲気で行われました。

15時からは、同じホテルで同時開催されていた父母会との合同懇親会が催されました。懇親会では、学長をはじめとする先生方との歓談にも花が咲き、賑やかなひとときとなりました。また、群馬県にゆかりのある卒業生同士、群馬県出身の準会員(在学生)のご父母の皆様との交流も深められる機会となりました。



支部会連絡先

北海道支部会 上見国敏(1995年経済学部卒) TEL:0154-24-3811

新潟支部会 大平一貴(1995年経済学部卒) TEL:090-7813-2575 / E-mail: barohhira26@gmail.com

長野支部会 今井翔大(2015年法學部卒) E-mail: nagano.sundai@gmail.com

山梨支部会 塩澤清志(1991年法學部卒) E-mail: dousou@surugadai.ac.jp(同窓会事務局宛)

群馬支部会 桐生岳(1993年法學部卒) TEL:090-8840-6123 / E-mail: sundai-gunma@answerwind.com

沖縄支部会 E-mail: dousou@surugadai.ac.jp(同窓会事務局宛)